

## 技術研修会を終えて

平成3年6月25日から28日までの4日間平成3年度技術研修会を技研大阪支所で開催した。今年度のテーマは「自転車部品等の瑕疵原因調査手法」として、表に示すようにトラブル処理を中心に午前は講義、午後は実習を行い、最終日は見学会を開催した。

講義の内容は、1日目が自転車組手で実施した安全点検結果、自転車工業会の生産物賠償責任保険における保険支払対象となった事故内容の推移、通産省の自転車関連交通事故および国民生活センター危害情報の資料をもとに自転車の整備と事故についての現状説明があった。2日目の前半は、日自振より依頼のあった自転車部品瑕疵原因の事例、後半は、自転車部品の対環境特性に関連して、各試験片の基礎的事項と塩害、農薬、洗剤による

環境特性および合金めっきの耐食性におけるポイントについての解説。3日目は、金属材料の腐食や折損事故の実例をもとに、その原因と解析手順の解説であった。

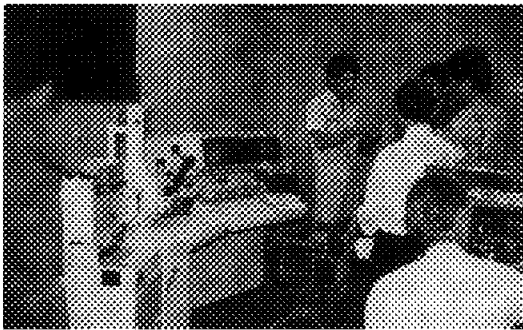
実習については、走査型電子顕微鏡による延性破壊、脆性破壊、金属疲労の破面観察から試験片によるめっき膜厚測定と腐食試験後の断面観察、X線マイクロアナライザによる元素分析などを実施した。

最終日は、(財)日本車両検査協会堺検査所にて外国製自動車による排ガス中のCO、CO<sub>2</sub>、SO<sub>2</sub>濃度測定状況と(株)島津製作所三条工場内にある試験センター、分析センターにて万能試験、疲労試験など各種材料試験機と電磁気分析、クロマト分析、熱分析など各種分析機器と粉粒体測定器の見学を行って研修会を終了した。

(技研大阪支所)

表 研修内容

月 日	午 前	午 後
6月25日 (火)	「自転車の整備と事故」 自振協 生産技術部 参与 村田 兼 房	「実習」 ・観察試料調整 ・耐食試験 ・SEM観察・分析 ・めっき膜厚測定 ・その他
6月26日 (水)	「自転車部品の瑕疵原因事例の紹介」 品質構造研究部 稲田 映 二 「自転車部品の対環境特性」 大阪支所・化学技術課 尾崎 治 一	
6月27日 (木)	「腐食原因等の解析の実例」 愛知県工業技術センター 加工技術部 黒沢 和 芳	
6月28日 (金)	「工場見学」 島津製作所 京都分析センター (分析機器および強度試験機等の見学)	



走査型電子顕微鏡による実習状況